

平成20年住宅・土地統計調査結果概要(姫路市)

姫路市情報政策課統計担当 (TEL 079-221-2208)

1 はじめに

平成20年10月1日現在で行われた平成20年住宅・土地統計調査（総務省所管：指定統計第14号）の集計結果が公表されたので、住宅関連を中心に姫路市分の概要を紹介します。

住宅・土地統計調査は、住宅や土地に関する実態を調査し、住宅・土地関連諸施策の基礎資料を得ることを目的に、昭和23年以来5年ごとに実施されています。

なお、本調査は標本調査で実施され、結果数値は推定値であるため、標準誤差を含んでいます。また、各項目を四捨五入しているため、総数とその内訳が一致しない場合があります。

また、姫路市は、平成18年3月27日に近隣4町（家島町、夢前町、香寺町、安富町）と合併しましたが、合併以前の調査結果については、合併した4町の数値は含んでいません。

2 住宅数

平成20年10月1日現在における姫路市の総住宅数は237,810戸となっている。

居住世帯の有無別に状況を見ると、居住世帯のある住宅は199,230戸で、総住宅数の83.8%を占め、居住世帯のない住宅は38,580戸で、16.2%となっている。

居住世帯のない住宅のうち空き家は36,750戸で、総住宅数に占める割合（空き家率）は15.5%となっている。

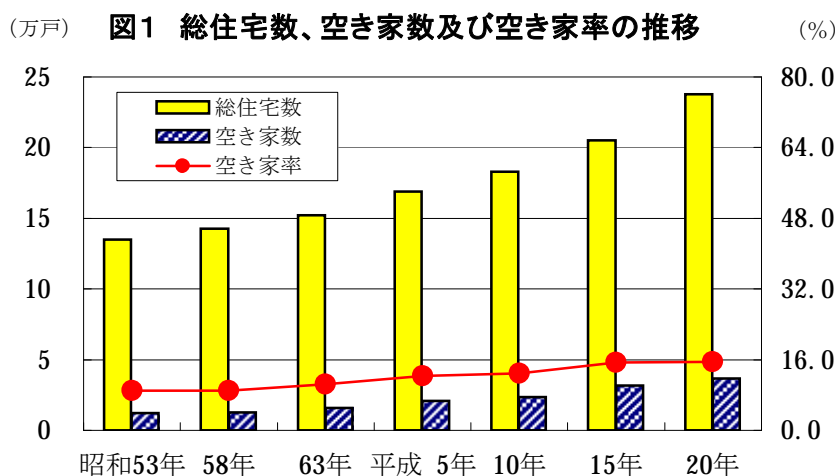


表1 居住世帯の有無別住宅数の推移(昭和53年～平成20年)

(単位: 戸)

区分	総住宅数	居住世帯あり		居住世帯なし			
		戸数	割合 (%)	戸数	割合 (%)	うち空き家	
						戸数	割合 (%)
昭和53年	134,900	121,000	89.7	13,900	10.3	12,100	9.0
58年	142,530	125,930	88.4	16,600	11.6	12,880	9.0
63年	151,990	133,240	87.7	18,750	12.3	15,980	10.5
平成5年	168,990	143,410	84.9	25,580	15.1	20,740	12.3
10年	182,810	156,570	85.6	26,240	14.4	23,670	12.9
15年	205,160	172,620	84.1	32,540	15.9	31,480	15.3
20年	237,810	199,230	83.8	38,580	16.2	36,750	15.5

3 住宅の建て方

居住世帯のある住宅を建て方別にみると、「一戸建」は128,140戸（総数に占める割合は64.3%）、「長屋建」は6,630戸（3.3%）、「共同住宅」は63,900戸（32.1%）となっており、「一戸建」が最も多くなっている。

「共同住宅」を階数別にみると、「3～5階建」の住宅が22,880戸（共同住宅全体占める割合は35.8%）と最も多く、次いで「1～2階建」が22,530戸（35.3%）、「6階建以上」が18,480戸（28.9%）となっている。

図2 居住世帯のある住宅の建て方別割合の推移

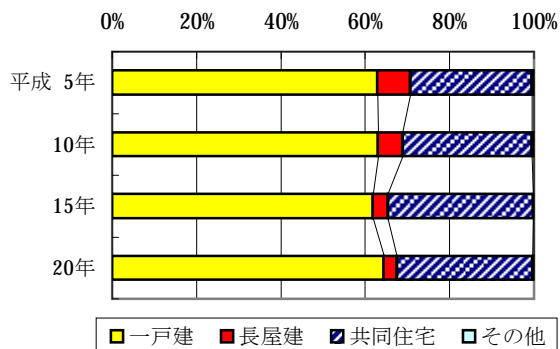


図3 共同住宅の階数別割合の推移

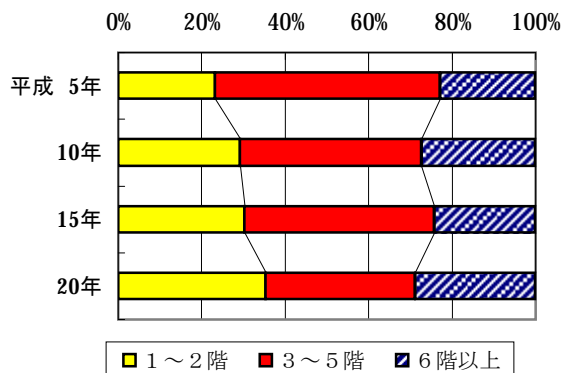


表2 住宅の建て方別住宅数の推移(平成5年～20年)

(単位：戸)

区分	居住世帯のある住宅の総数	一戸建		長屋建		共同住宅		その他	
		戸数	割合 (%)	戸数	割合 (%)	戸数	割合 (%)	戸数	割合 (%)
平成 5年	143,410	92,190	64.3	11,570	8.1	42,360	29.5	510	0.4
10年	156,570	98,530	62.9	9,340	6.0	47,870	30.6	820	0.5
15年	172,620	106,520	61.7	6,370	3.7	59,310	34.4	420	0.2
20年	199,230	128,140	64.3	6,630	3.3	63,900	32.1	570	0.3

表3 共同住宅の階数別住宅数の推移(平成5年～20年)

(単位：戸)

区分	共同住宅総数	1～2階建		3～5階建		6階建以上	
		戸数	割合 (%)	戸数	割合 (%)	戸数	割合 (%)
平成 5年	42,360	9,820	23.2	22,830	53.9	9,710	22.9
10年	47,870	13,960	29.2	20,820	43.5	13,090	27.3
15年	59,310	16,880	28.5	25,590	43.1	13,600	22.9
20年	63,900	22,530	35.3	22,880	35.8	18,480	28.9

4 住宅の所有の関係

居住世帯のある住宅を所有の関係別にみると、「持ち家」は129,630戸で、総数に占める割合（持ち家率）は65.1%となっている。一方、「借家」は65,970戸で、総数に占める割合は33.1%となっている。借家のうち「民間の借家」は51,260戸、「公営の借家」が9,080戸、「給与住宅」が4,960戸、「都市再生機構・公社の借家」が670戸となっている。

図4 居住世帯のある住宅の所有の関係別割合
(平成20年)

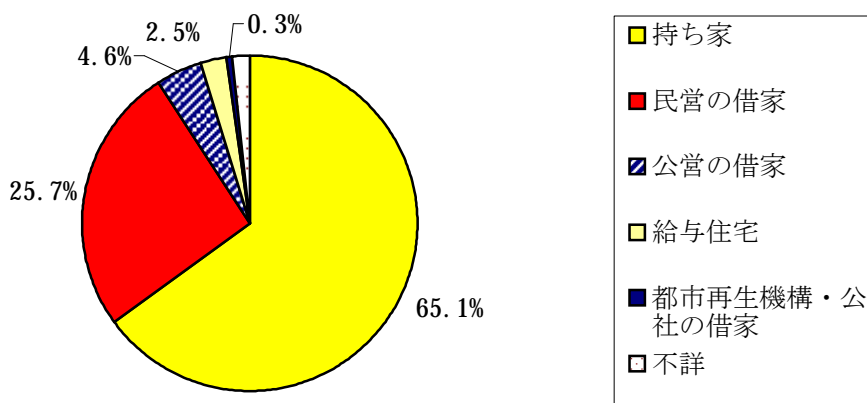


表4 住宅の所有の関係別住宅数の推移(昭和53年～平成20年)

区分	居住世帯のある住宅の総数 (注)	持ち家		借家	
		戸数	割合 (%)	小計	割合 (%)
昭和53年	121,000	72,200	59.7	48,700	40.2
58年	125,930	77,470	61.5	48,270	38.3
63年	133,240	80,910	60.7	50,660	38.0
平成5年	143,410	90,140	62.9	51,870	36.2
10年	156,570	98,470	62.9	57,310	36.6
15年	172,620	109,100	63.2	63,360	36.7
20年	199,230	129,630	65.1	65,970	33.1

(単位：戸)

区分	借家							
	公営の借家		都市再生機構・公社の借家		民間の借家		給与住宅	
	戸数	割合 (%)	戸数	割合 (%)	戸数	割合 (%)	戸数	割合 (%)
昭和53年	10,300	8.5	700	0.6	29,900	24.7	7,700	6.4
58年	9,200	7.3	690	0.5	30,760	24.4	7,630	6.1
63年	9,280	7.0	1,530	1.1	33,760	25.3	6,080	4.6
平成5年	10,860	7.6	560	0.4	32,650	22.8	7,800	5.4
10年	10,100	6.5	1,160	0.7	40,290	25.7	5,760	3.7
15年	10,760	6.2	840	0.5	48,120	27.9	3,640	2.1
20年	9,080	4.6	670	0.3	51,260	25.7	4,960	2.5

注) 総数には、住宅の所有の関係「不詳」を含む。

5 住宅の規模

居住専用に建築された「専用住宅」の規模についてみると、専用住宅の「1住宅当たり居室数」は5.27室、「1住宅当たり居室の畳数」は35.71畳、「1住宅当たり延べ面積」は107.02㎡、「1人当たり居室の畳数」は13.39畳、「1室当たり人員」は0.51人となっている。

全国でみてみると、専用住宅の平成20年における「1住宅当たりの延べ面積」は92.41㎡となっている。

図5 持ち家・借家別専用住宅の1住宅当たりの延べ面積の推移

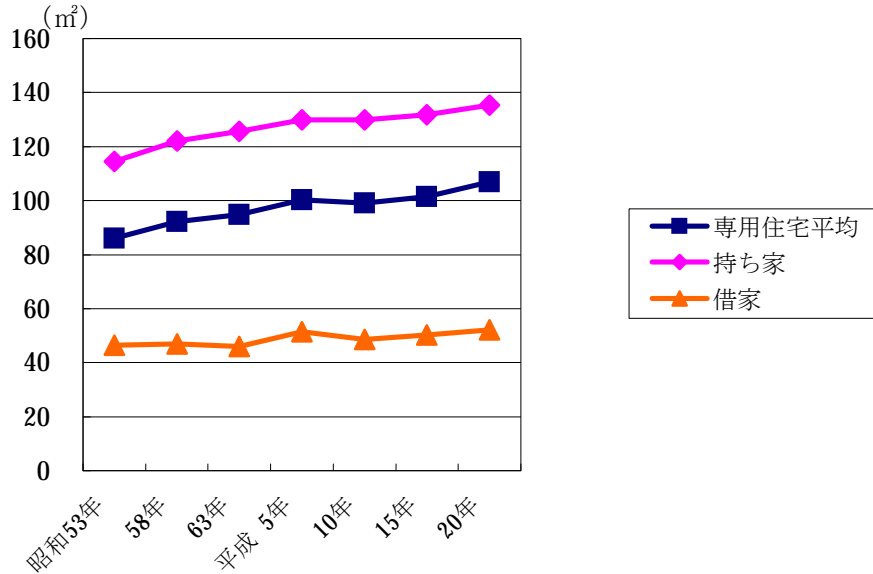


表5 専用住宅の規模の居住密度の推移(昭和53年～平成20年)

区分	1住宅当たり 居室数 (室)	1住宅当たり 居室の畳数 (畳)	1住宅当たり 延べ面積 (㎡)	1人当たり 居室の畳数 (畳)	1室当たり 人員 (人)
昭和53年	5.02	28.11	85.99	7.83	0.72
58年	5.28	30.11	92.19	8.66	0.66
63年	5.42	32.42	94.74	9.77	0.61
平成5年	5.46	33.68	100.20	10.71	0.58
10年	5.35	33.56	99.15	11.53	0.54
15年	5.18	33.23	101.41	12.24	0.52
20年	5.27	35.71	107.02	13.39	0.51

表6 持ち家・借家別専用住宅の1住宅当たりの延べ面積の推移(昭和53年～平成20年)

(単位: ㎡)

区分	姫路市			全国		
	専用住宅の1住宅当たりの延べ面積			専用住宅の1住宅当たりの延べ面積		
	専用住宅 平均	持ち家	借家	専用住宅 平均	持ち家	借家
昭和53年	85.99	114.38	46.43	75.45	101.29	39.36
58年	92.19	122.14	46.98	81.56	107.25	41.72
63年	94.74	125.57	46.07	84.95	112.08	43.08
平成5年	100.20	129.78	51.55	88.38	118.45	44.29
10年	99.15	129.87	48.56	89.59	119.97	43.78
15年	101.41	131.77	50.19	92.49	121.67	45.59
20年	107.02	135.28	52.19	92.41	121.03	45.07